

2023年1月20日

未就学から就労まで支援する障がい者福祉事業を営む 「HIRAKU ホールディングス株式会社」へ出資！ ～ 「やまと社会インパクトファンド」による出資1号案件 ～

南都銀行（頭取 橋本 隆史）は、南都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 堺 敦行）、株式会社キャピタルメディカベンチャーズ（代表取締役 青木 武士氏）と共同で設立した「やまと社会インパクト投資事業有限責任組合（やまと社会インパクトファンド）」から、HIRAKU ホールディングス株式会社（本社 奈良県生駒市、代表取締役 中岡 崇氏「以下、同社」）に対する出資を行いましたので、お知らせします。

やまと社会インパクトファンドは経済的なりターンだけでなく、やまと地域^{*}における社会課題の解決を目的とした投資を行うファンドです。

奈良県の民間企業が障がい者の方々を雇用する際の主な職種は、事務、軽作業、製造が大半を占めており、職業選択の自由度は極めて低いという社会課題があります。

当ファンドは、この社会課題の解決には、地域企業がそうした方々の個性を活かすビジネスモデルの構築と精神的、経済的に自立できるようなライフステージに応じた多様な支援が必要だと考えました。

このようななか、同社はやまと地域において障がい者の方々の「未就学児から就労までの期間をサポートする支援事業」に加え、職業選択の幅を広げることに繋がる「職業訓練をオペレーションに含んだ多彩な事業」の創出・運営を行っています。

当ファンドは、同社の事業が、やまと地域の雇用に関する課題を質・量の両面で改善し、地元企業の人手不足の解決にも寄与できると考え、出資を決定いたしました。

当行グループは、当ファンドを通じて、今後も地域の社会課題の解決に取り組むことで、地域経済の活性化や持続可能な社会づくりに努めてまいります。

詳細は以下のとおりです。

※奈良県およびその周辺地域

1. 出資先の概要

企 業 名	HIRAKU ホールディングス株式会社
所 在 地	奈良県生駒市山崎町4-5NDAビル5階
設 立	2021年4月
代 表 者	代表取締役 中岡 崇
事 業 概 要	障がい者支援事業、障がい者の訓練をオペレーションに含んだ多彩な事業

2. 出資内容

出 資 日	2022年12月23日
出 資 形 態	第三者割当による株式の引受け

【本件に関するお問合せ先】 経営企画部（広報担当） 古賀・甲村 こうむら かつむら TEL 0742-27-1599
南都キャピタルパートナーズ 遊田・大東 あそだ おおひがし TEL 0742-27-1547